
第9期

島根県老人福祉計画
島根県介護保険事業支援計画
(素案)

令和6年1月時点

※今後、文章表現・掲載数値の変更や、図表・取組事例の追加など
を行うことがあります。

島 根 県

目次

※詳細は別表参照

第1章 計画の策定と推進

第2章 高齢者の現状と将来

第3章 介護サービス量の現状と見込み

第4章 地域包括ケアの推進

第5章 介護予防の推進と高齢者の社会参加

第6章 生活支援の充実

第7章 適正な介護サービスと住まいの確保

第8章 介護人材確保・介護現場革新

第9章 医療との連携

第10章 認知症施策の推進

別表

第9期島根県老人福祉計画・介護保険事業支援計画(素案) ※令和6年1月時点

目 次

第1章 計画の策定と推進	1 計画策定の趣旨	1-1
	2 計画の位置づけ	1-3
	3 計画の期間	1-3
	4 老人福祉圏域の設定	1-4
	5 計画の策定経過	1-5
	6 計画の推進 (1)市町村・保険者の支援 (2)計画の進捗管理	1-6
第2章 高齢者の現状と将来	1 人口構造の状況 (1)高齢化の進行 (2)各地域の高齢化の状況	2-1
	2 高齢者世帯の状況 (1)高齢者世帯の状況 (2)各地域の高齢者世帯の状況	2-5
	3 介護を要する高齢者の状況 (1)要介護(要支援)認定者の状況 (2)年齢・男女別の認定率の状況 (3)要介護度別の認定率 (4)圏域別の認定率 (5)要介護(要支援)認定者の見込み (6)85歳以上高齢者の医療・介護ニーズの特徴	2-7
第3章 介護サービス量の現状と見込み	1 介護サービスの利用動向 (1)要介護(要支援)認定者のサービス利用 (2)サービス利用者数の推移 (3)費用額の推移 (4)給付費と保険料基準額の推移	3-1
	2 居宅サービスの利用 (1)居宅サービス事業所の状況 (2)居宅サービスの利用動向	3-6
	3 地域密着型サービスの利用 (1)地域密着型サービス事業所の状況 (2)地域密着型サービスの利用動向	3-9

	<p>4 居宅介護支援の利用</p> <p>(1)居宅介護支援事業所の状況</p> <p>(2)居宅介護支援の利用動向</p>	3-11
	<p>5 介護保険施設の利用</p> <p>(1)介護保険施設の整備状況</p> <p>(2)特別養護老人ホーム入所申込みの状況</p>	3-12
	<p>6 介護サービス量の見込み</p> <p>(1)サービス量推計の考え方(取りまとめ方針)</p> <p>(2)島根県保健医療計画との整合</p> <p>(3)居宅サービスの量の見込み</p> <p>(4)地域密着型サービスの量の見込み</p> <p>(5)居宅介護支援の量の見込み</p> <p>(6)介護保険施設の利用者数等の見込み</p> <p>(7)サービス利用者数の見込み</p> <p>(8)給付費の見込み</p>	3-14
<p>第4章 地域包括ケアの推進</p>	<p>1 地域包括ケアの推進</p> <p>(1)地域包括ケアシステムの深化・推進</p> <p>(2)地域包括支援センターの機能強化</p> <p>(3)地域ケア会議の推進</p> <p>(4)地域共生社会の実現</p>	4-1
	<p>2 各圏域における現状と課題</p> <p>(1)松江圏域</p> <p>(2)雲南圏域</p> <p>(3)出雲圏域</p> <p>(4)大田圏域</p> <p>(5)浜田圏域</p> <p>(6)益田圏域</p> <p>(7)隠岐圏域</p>	4-9
	<p>3 総合目標と重点推進事項</p> <p>(1)総合目標</p> <p>(2)重点推進事項</p>	4-20

第5章 介護予防の推進と高齢者の社会参加	1 現状と課題(総括)	5-1
	2 介護予防の推進 (1)推進の基本的な考え方 (2)地域における取組の充実 (3)リハビリテーション専門職等との連携 (4)食べる機能の向上支援	5-4
	3 健康づくりとの連携	5-15
	4 高齢者の積極的な社会参加 (1)高齢者の生きがいくくりと社会参加活動の推進 (2)地域活動を支える高齢者の人材の育成 (3)高齢者による支え合い活動の促進	5-18
	5 指標の設定	5-23
第6章 生活支援の充実	1 現状と課題(総括)	6-1
	2 生活支援体制の整備 (1)介護予防・日常生活支援総合事業等の推進 (2)生活支援体制整備の支援 (3)「小さな拠点づくり」との連携	6-2
	3 地域における権利擁護の推進 (1)養護者(家族等)からの高齢者虐待の防止 (2)日常生活自立支援事業の利用促進 (3)成年後見制度の利用促進 (4)高齢者の消費者被害防止	6-7
	4 高齢者の居住安定確保 (1)高齢者の住まいの供給促進 (2)サービス付き高齢者向け住宅の整備	6-12
	5 指標の設定	6-14
第7章 適正な介護サービスと住まいの確保	1 現状と課題(総括)	7-1
	2 利用者に対する介護サービス利用支援 (1)必要な介護サービスにつなげるための情報発信 (2)要介護認定の適切な運用 (3)介護サービス情報の公表 (4)介護サービス相談員による支援	7-2
	3 介護サービスの総合的な向上 (1)介護サービス提供体制の確保と充実 (2)介護サービスの質の向上	7-5

	<ul style="list-style-type: none"> (3)業務管理体制の整備 (4)研修体制の整備 (5)医療的ケアを実施する介護職員等の確保 (6)苦情相談体制の整備 (7)従事者からの高齢者虐待の防止の推進 (8)福祉サービス第三者評価制度の推進 (9)ハラスメント対策 	
	<p>4 ケアマネジメントの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)ケアマネジメントの質の向上 (2)介護支援専門員研修の充実 (3)介護支援専門員の確保 	7-13
	<p>5 様々な居住形態への対応</p>	7-16
	<p>6 災害や感染症への対策に係る体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)介護サービス事業所における災害対策 (2)介護サービス事業所における感染症対策 (3)BCP(業務継続計画)の策定 	7-22
	<p>7 介護給付等に要する費用の適正化</p>	7-25
	<p>8 指標の設定</p>	7-27
<p>第8章 介護人材確保・介護現場革新</p>	<p>1 現状と課題(総括)</p>	8-1
	<p>2 介護の仕事のイメージアップ(意識啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)介護職のイメージアップ (2)介護職場の理解促進 	8-3
	<p>3 多様な人材の確保・人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)若い人材の確保 (2)介護人材のすそ野の拡大 (3)外国人人材の確保 (4)人材育成 	8-6
	<p>4 人材の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)早期離職の防止 (2)処遇改善 	8-9
	<p>5 介護現場革新</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)介護ロボット、ICTの活用、文書負担軽減等による業務改善 (2)介護助手の導入 	8-12
	<p>6 指標の設定</p>	8-14

第9章 医療との連携	1 現状と課題(総括)	9-1
	2 在宅医療提供体制の確保	9-2
	3 地域での医療と介護の連携強化 (1)在宅医療・介護連携の推進 (2)切れ目のない在宅医療・介護の提供体制 (3)人生の最終段階への対応	9-4
	4 リハビリテーションの推進	9-11
	5 訪問看護の推進 (1)推進の基本的な考え方 (2)人材確保及び定着 (3)資質の向上 (4)運営支援	9-14
	6 指標の設定	9-19
第10章 認知症施策の推進	1 現状と課題(総括)	10-1
	2 認知症の人や家族の視点を重視した総合的な推進体制	10-4
	3 認知症についての普及啓発 (1)県民の認知症に対する意識について (2)認知症月間を中心とした啓発 (3)認知症サポーター養成	10-6
	4 認知症の方を支える地域づくり (1)認知症カフェの普及、設置、運営支援 (2)本人交流会、ミーティング等の推進 (3)チームオレンジの構築支援 (4)介護マークの普及 (5)行方不明認知症高齢者の搜索 (6)運転免許返納等への対応	10-11
	5 認知症についての相談対応	10-18
	6 医療・介護の連携体制の整備 (1)医療従事者の認知症対応力の向上 (2)認知症サポート医等の養成 (3)認知症疾患医療センターの設置 (4)認知症初期集中支援チームの設置、活動支援 (5)認知症地域支援推進員の配置、活動支援 (6)地域における医療・介護等の有機的な連携の推進 (7)認知症の人の意思決定の支援	10-19

7	認知症介護サービスの向上	10-28
8	若年性認知症への対応 (1)若年性認知症についての相談対応 (2)若年性認知症の自立支援	10-30
9	指標の設定	10-34